

3-35 書庫・倉庫（圏域：全市域）

3-35-1 施設再編の方針

対象施設
放置自転車保管庫
施設再編の方針
➤ 国道 10 号線に近く、立地はよいものの、間口がせまく、市として活用度が低いため、売却等による跡地の利活用を検討します。

3-35-2 現状分析

① 施設の概要

平成 5 年に大分県労働者総合生活協同組合からの建物の寄附を受け、その後、放置禁止地域内に放置された自転車の一時保管庫として使用されています。

② ポートフォリオ分析結果

本用途は、市内に放置自転車保管庫のみであり、比較対象がないことからポートフォリオ分析は実施していません。

台帳 番号	施設名称	占有面積 (㎡)	品質				平均 偏差値 (ハード)
			築年数(年)	偏差値	耐震 対応率(%)	偏差値	
39	放置自転車保管庫	112.4	22.0	55.0	100.0	55.3	55.1

図 85 各指標の基礎データ（書庫・倉庫）

③ 老朽化の状況

放置自転車倉庫は、寄附を受けてから 22 年が経過していますが、昭和 50 年建築の旧耐震基準の建物であり、また老朽化により大規模な修繕が必要な状態のため、平成 29 年度に解体を予定しています。